

令和6年度第3回 リスタートナースサポート研修 実施要項

1、目的

看護職の有資格者・未就業で就業を希望する者が、在宅医療福祉への基礎知識・技術を習得することにより、再就職への不安を緩和し、再就業に繋げることを目的とする。

2、主催

滋賀県（事業受託：滋賀県看護協会）

3、実施期間

講義・演習：令和7年1月23日（木）～令和7年1月30日（木）

e-ラーニング：詳細は1月23日（木）のオリエンテーションで説明します。

4、講習時間

講義・演習：6科目（3.5日間） e-ラーニング：6科目

実習：訪問看護ステーション・介護福祉施設（3日間）、病院（2日間）

5、会場

講義・演習：滋賀県看護研修センター、医療研修施設ニプロ iMEP

実習：訪問看護ステーション、介護福祉施設、病院

6、対象者

- ① 保健師・助産師・看護師・准看護師の資格を持ち、再就業をめざしている未就業の方
- ② 復職して1年未満の方

7、募集人数：

対象者 20名程度／回

8、受講料：無料

※但し、交通費・昼食費・研修補償制度（保険¥1,550）等は、自己負担。

※託児料：講義・演習・実習時について、受講生が託児施設を確保し、ナースセンターが規定額を負担する（定額：1日6時間、¥700／時間を上限とする。）
・領収書（滋賀県看護協会の名前で）を貰いナースセンターへ提出する。

9、申込方法

所定の申込書に記入の上、FAX・QRコードまたは滋賀県ナースセンター公式ホームページより
令和7年1月10日（金）までに下記送付先に提出する。

10、注意事項

※ 実習について：看護専門職の研修補償制度（保険）に必ず加入すること。
（詳細は受講初日に案内）

※ 受講時は、マスク着用と手指衛生を推奨しています。

11、お問い合わせ・送付先

滋賀県ナースセンター（担当：寺村）

〒525-0032 草津市大路二丁目 11-51

TEL077-564-9494 ファクシヤル 0120-22-9494 FAX077-562-8998

実習：*各施設受け入れ可能時（実習期間：2月14日（金）～2月28日（金）の予定

（訪問看護ステーション）

日 程	内 容	場 所
<p><u>原則として3日間</u> 実習施設が指定した日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 訪問看護ステーションの概要と特徴を学ぶ。 2) 利用者と家族等への援助内容と、訪問看護師の役割を学ぶ。 3) 在宅療養中の基本的な日常生活援助 4) コミュニケーションのとり方(人権の尊重と倫理的対応) 5) 在宅看護に必要な看護技術 6) 訪問看護の展開方法とその実際を学ぶ。 7) 関係職種との連携、役割について学ぶ。 	<p>実習場所は、協力ステーションとする。(後日調整) 実習により内容の一部変更がある。</p>

（介護福祉施設）

日 程	内 容	場 所
<p><u>原則として3日間</u> 実習施設が指定した日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 介護・福祉施設の概要と特性を学ぶ。 2) 利用者や入居者への看護ケアと介護施設の看護師の役割を学ぶ。 3) 日常生活を支援するための基本的ケアを学ぶ。 4) 人権の尊重と倫理的対応に配慮したコミュニケーションのとり方を学ぶ。 5) 看護と介護の関係と協働を学ぶ。 6) 生活を支える看護支援と医療管理、集団の健康管理の実際を学ぶ。 7) 関係職種との連携、役割を学ぶ 	<p>実習場所は、協力施設とする。(後日調整) 実習により内容の一部変更がある。</p>

（病院）

日 程	内 容	場 所
<p><u>原則として2日間</u> 実習施設が指定した日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) オリエンテーション、看護の概要 2) 病棟・外来での実習 <p>※看護技術（採血,注射,輸液管理,褥創処置等） ※院内感染防止 ※医療事故防止 ※救急時の看護、AEDの取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者参画の看護の展開 ・医療機器の取り扱い ・電子カルテ,看護記録,オーダーリングの実際 <p>※必須項目</p>	<p>実習場所は、協力医療機関とする。(後日調整) 実習医療機関により内容の一部変更がある。</p>